

連合岩手釜石・遠野地協

NEWS LETTER

連合岩手釜石・遠野地域協議会
 NEWS LETTER
 第1号
 発行人 大和田理
 編集人 大槻 忍
 2018年5月
 釜石市野田町2-14-36
 TEL 0193-55-5559

働く者のための「働き方改革」を

第89回メーデー集会 釜石・遠野両地区で開催

2018年5月1日（火）、「平和人権を守り、あらゆる差別をなくそう 働く者のための働き方改革をすすめて、すべての仲間と結集しよう！」をスローガンに「第89回メーデー集会」が県内各地区で行われました。釜石・遠野地区では、釜石地区が参加し、労働者の祭典を祝いました。



写真上・釜石地区集会以あいさつする大和田議長



写真下・遠野地区集会后のデモ行進

釜石地区集会は釜石市民ホール「TEETTO」を会場に午後6時に開会、来賓として釜石市の野田武則市長、小野共県議、松坂喜史市議、菊池秀明市議、宮崎賢・東北労金釜石支店長、中川博喜・全労済釜石支所長にご出席いただきました。

釜石地区集会では、お楽しみ抽選会のほか受付でお子様連れの参加者におもちゃのプレゼントも行いました。また、「愛のカンパ」は6529円を集約いたしました。

遠野地区集会は市民センターを会場に午後1時30分に開会、来賓として佐々木譲・遠野地区平和運動実行委員長、山本順一・社民党遠野支部代表、高橋敬二・東北労金遠野支店長、高島光洋・全労済北上支所係長にご出席いただきました。実行委員長である大和田議長のあいさつのもと、来賓を代表して佐々木委員長からあいさつをいただきました。

集会では、プラカードコンクール、抽選会などで盛り上がり、集会後はデモ行進でアピールしました。

尾崎半島山林火災から1年 釜石・遠野地協で6月23日(土)に植林活動を実施

尾崎半島山林火災から5月で1年を迎えました。釜石地方森林組合では、火災現場で植林活動を行い、山林の再生に取り組んでいます。釜石・遠野地協もこの活動に賛同し、6月23日(土)に植林活動を行います。募集人員は先着12名(中学生以上・6月11日締め切り)、各単組で受付しています。ぜひ参加を。詳細は各単組におたずねください。

連合岩手「震災復興 & クラシノコアゲ地域フォーラム2018」を開催

「自立」「心の復興」「雇用」を議論

達増知事と岩手大学・杭田准教授が講演、連合・神津会長は「被災地に寄り添う運動展開」を決意表明

達増知事が「復興・人口・働き方」をテーマに特別講演



写真上・左から岩手大学・杭田准教授、連合岩手・八幡会長、連合・神津会長



写真下・左から宮古社協・有原さん、釜援隊・手塚さん、三陸鉄道・中村さん



来年度は釜石開催を予定

「希望の持てる地域づくりへ」「多様な主体が関わる復興」
「人とのつながり 地域とのつながり」の必要性を提言

連合岩手は4月21日（土）盛岡市・岩手教育会館で「震災復興 & クラシノコアゲ地域フォーラム2018」を開催、達増拓也知事や連合本部・神津里季生会長をはじめ組合員や行政関係者、議員、商工・福祉団体関係者など約330名が参加し、震災復興とクラシノコアゲについて考えました。

授が、自立した地域経済の追求と地域での社会参加・社会的包摂の実現が両立する方策から、オール岩手で「希望の持てる地域づくり」に向かうことの重要性を提起しました。

釜石リージョナルコート（ディネーター）釜援隊・手塚さや香さんからは、岩手に移住して活動されている経験から、外部人材と復興との関わりとその課題、多様な主体が参加するまちづくりの重要性を提起していただきました。

達増知事と岩手大学・杭田准教授が講演

フォーラムでは、達増知事が「復興、人口、働き方」をテーマに特別講演、復興の進捗状況と課題、明日への一歩として様々な取り組みを提起しました。基調講演として岩手大学・杭田俊之准

連携した復興へ貴重な提言をいただく

今回のフォーラムでは、各分野で復興に関わっておられる3名の方々から提言をいただきました。宮古市社会福祉協議会の有原領一さんからは、「子ども食堂」の取り組みを通じて自立への課題を提起

マイカー共済とあわせての加入を
自賠責共済
自動車損害賠償責任共済

すべての自動車に加入が義務づけられている賠償責任補償

手頃な掛金でしっかり安心
マイカー共済
自動車総合補償共済

全労済だけの最大22等級 掛金64%割引!!

35歳まで、始める資産作り
資産形成支援
ニコッと
キャンペーン

話題のNISA・iDeCoを活用してみませんか?

フレッシュアーズ
キャンペーン
FRESHERS CAMPAIGN
2018 3/1 ▶ 9/30